

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	0	60	0	40	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	10	0	10	20
	思考・推論・創造する力	0	0	10	0	10	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	5	0	0	5
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	5	0	10	15
	取組みの姿勢・意欲	0	0	10	0	10	20
	問題を発見・解決する力	0	0	10	0	0	10
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	学外実習評価表、出席状況、症例報告会用レジュメ及び症例報告会（成果発表）の状況を総合的に判断し成績を判定する。				症例報告会にて担当教員より適宜コメントする。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	学外実習評価表を基に臨床実習指導者より評価を受ける。評価の妥当性については実習訪問時本学の教員と協議し検討する。				学外実習評価表を基に実習終了時までに臨床実習指導者よりフィードバックする。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	三科 貴博、粕山 達也、関口 賢人、関根 聡美、駒形 純也、坂本 祐太、大塚 篤也、甘利 貴志						
教員の実務経験	主担当者は理学療法士として 30 年の実務経験有						
実践的授業の内容	臨床実習に費やす全ての時間が実践的内容である。						
そ の 他	専門基礎科目群および専門科目群の授業科目のうち、3 年次終了までに履修することができる必須科目の単位を全て修得していることが履修の要件となる。 大学が公表している感染対策を厳守すること。実習開始前より標準予防策について学ぶこと。 なお、シラバスの内容は新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により改訂することがある。						